

令和4年度 学校運営協議会活動報告

	開催日	出席委員数	主な議事内容	委員の主な意見
開催の概要	令和4年7月1日	8人 集合参加6人 リモート参加2人	協議・懇談 議題①学校評価部会 学校目標設定について 議題②切れ目ない支援部会 今年度の活動内容について 議題③共生社会推進協働本部について 学校見学	・切れ目ない支援部会としては「インクルーシブな学校づくり」を活動内容のテーマとする ・共生社会の実現に向けて、平塚市内の特別支援学校4校と地域が連携していく持続可能な組織として共生社会推進協働本部を立ち上げていきたい
	令和4年12月8日	6人 集合参加5人 リモート参加1人	協議・懇談 議題①学校評価部会 学校評価・中間評価について 議題②切れ目ない支援部会 インクルーシブな学校づくり 議題③共生社会推進協働本部について	・インクルーシブな学校づくりのための人的交流は、どのような効果が見られたかを具体的に示してほしい ・共生社会推進協働本部との連携による取り組みに期待したい
	令和5年3月2日	8人 集合参加8人	協議・懇談 議題①学校評価部会 学校評価・年間評価について 議題②切れ目ない支援部会 インクルーシブな学校づくり 議題③共生社会推進協働本部について	・人的交流と協働本部の取り組みは確かな成果をあげている ・PDCAサイクルの前にはアセスメントが必要であり、全校的に取り組んでいることは評価できる。今後はその活用とPDCAを確実に回していくことが大事
部会の取組結果			成果と課題	
	学校評価部会	<p>成果（具体的な取組内容と結果）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域を第二の教室に」との地域活動の取り組みが、単発的イベントにとどまらない持続的活動へと質を向上させ、児童生徒の自己有用感や勤労観を高めることができた。 <p>課題（今後の取組に向けた課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定量的に評価できる目標の設定も考慮する。 ・保護者アンケートの回収率を上げる。 		
	切れ目ない支援部会	<p>成果（具体的な取組内容と結果）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員に人的交流派遣先の小学校長を迎えたことにより、インクルーシブな学校づくりへの具体的な成果と今後の課題を具体的に議論することができた。 ・共生社会推進協働本部が立ち上がり、組織的に連携が図られ、地域のサッカーチームとのコラボレーションによる交流活動の取り組みが行われた。 <p>課題（今後の取組に向けた課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インクルーシブな学校づくりを発展的・持続的に推進していく必要がある。 ・共生社会推進協働本部をハブとする学校・地域協働活動の推進と、持続可能な組織の構築が肝要である。 		